

7リハB第4号  
令和7年4月11日

関係各位

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』  
センター長 河村 美香  
( 公 印 省 略 )

令和7年度 発達障害支援関係者向けベーシック研修について (御案内)

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、香川県内における発達障害支援ならびに発達障害者支援センターの活動にご理解ご支援いただき、ありがとうございます。

さて、別紙要項の通り、表題の研修会を開催しますのでご案内いたします。各関係機関の皆様にも多数ご参加いただけますよう、お願いいたします。

\*令和6年度まで発達障害児(者)支援関係職員研修会【アルプスかがわ8回研修】として実施しておりました研修内容を見直し、今年度より本研修を実施いたします。

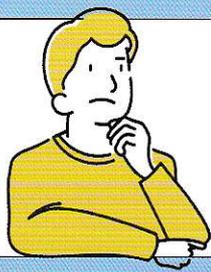
【お問い合わせ】

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

担当: 小西・矢野

Tel :087-866-6001

Fax:087-867-0420



# 令和7年度 発達障害支援関係者向け 『ベーシック研修』



昨年度までの発達障害児（者）支援関係職員研修会（8回研修）を今年度から一部刷新し、発達障害支援関係者向け『ベーシック研修』として開催することとなりました。発達障害の支援力向上を目的に、発達障害の基礎的知識、権利擁護、ライフステージごとの支援など、系統的に学んでいただける内容となっています。

ぜひ受講いただき、発達障害支援の対応力を学び、香川県内の発達障害支援のネットワークに参加しませんか。

**対象者** 発達障害児（者）支援に関わる関係機関の職員

**場所・開催方法** 集合研修：かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室  
オンライン研修：zoomによる同時配信

\*7月29日（火）の講義は、サンメッセ香川の大会議室で集合研修のみとなります。他の講義をオンラインで申し込まれた方も、サンメッセ香川での受講となります。

**定員** 集合研修：100名、オンライン研修：150名

テーマ	内容	日程
基礎的知識	オリエンテーション 行政説明 発達障害の基礎知識 事例に基づく対応方法	6.3（火） 9：00～12：00
権利擁護と 個人情報	権利擁護について  サポートファイル「かけはし」の活用事例 個人情報保護について	6.10（火） 9：00～10：00  6.10（火） 10：00～12：00
医学的基礎知識	診断に関する情報 服薬の目的など考え方 二次障害の予防と対応など	6.19（木） 9：30～12：00
アセスメント	アセスメントに関する基礎理解 模擬面接（ロールプレイ）	6.24（火） 9：30～12：00
ライフステージ	乳幼児期の支援 学齢期の支援  青年・成人期の支援 就労支援の具体例	7.1（火） 10：00～12：00  7.1（火） 13：00～15：30
連携	こども期の支援体制について 成人期の支援体制について 情報交換会（グループワーク）	7.7（月） 13：00～16：00
構造化と 行動支援	構造化や環境調整による 行動障害へのアプローチについて	7.29（火） 10：00～16：00

※申込方法など詳細は、別紙要項をご覧ください。

# 令和7年度 発達障害支援関係者向けベーシック研修 カリキュラム

テーマ	研修目的	日程	内容	講師
基礎的知識	発達障害の特性から生じる日常生活(家庭生活や社会生活等)における困り感について正しく理解し、対応方法を習得する。	6.3(火) 9:00~12:00	オリエンテーション 行政説明 発達障害の基礎知識 事例に基づく対応方法	香川県障害福祉課他 アルプスかがわ 新井 隆俊 香川県ふじみ園 鶴窪 彩子 香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
権利擁護 と 個人情報	当事者の意思を尊重し、その人らしい生活を支援するために、障害者の権利に関する理解を深める。	6.10(火) 9:00~10:00	権利擁護について	一般社団法人 ええる福祉会 代表理事 徳永 実 (高松圏域自立支援協議会 権利擁護部会)
	ライフステージを通して情報をつなぐツールとなるサポートファイル「かけはし」の活用事例を学ぶ。 そして、個人情報を取り扱うにあたり、支援対象者に被害を与えないように、かつ支援者の信頼を守るための支援現場における留意点についての基礎を学ぶ。	6.10(火) 10:00~12:00	サポートファイル「かけはし」の活用事例 個人情報保護について	特定非営利法人 メロディー 副理事長 野口 友紀 (地域サポート委員) 法テラスかがわ法律事務所 弁護士 松本 邦剛
医学的基礎知識	発達障害をめぐる最新の医学情報の把握や二次障害についての理解と予防のための対応方法、また服薬等について理解する。	6.19(木) 9:30~12:00	診断に関する情報 服薬の目的など考え方 二次障害の予防と対応など	松浦こどもメンタルクリニック 院長 松浦 秀雄
アセスメント	発達検査などのフォーマルアセスメントについての基礎的知識とともに、面接や聞き取りといった情報収集によって、当事者の特性や困り感だけでなく、その環境の状態を評価するためのスキルを学ぶ。	6.24(火) 9:30~12:00	アセスメントに関する基礎理解 模擬面接(ロールプレイ)	香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
ライフステージ	学齢期・青年期・成人期などライフステージごとの課題や支援ニーズを学び、生活全体を理解したうえで、それぞれの時期に必要な対応方法について理解する。また、成人期の就労に関する具体的な支援事例を知り、就労支援を理解する。	7.1(火) 10:00~12:00	乳幼児期の支援 学齢期の支援	香川県ふじみ園 鶴窪 彩子 香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
		7.1(火) 13:00~15:30	青年・成人期の支援 就労支援の具体例	アルプスかがわ 小西 雄子 (地域支援マネジャー) 障害者就業・生活支援センター共生 主任就業支援ワーカー 植村久美子 (地域サポート委員)
連携	子ども期・成人期それぞれの支援体制について、報告を通して現状を理解するとともに、多機関によるグループワークを通じて他職種や他機関についての理解を深める。	7.7(月) 13:00~16:00	こども期の支援体制について 成人期の支援体制について 情報交換会(グループワーク)	アルプスかがわ 新井 隆俊 アルプスかがわ 小西 雄子 (地域支援マネジャー)
構造化と行動支援	発達障害当事者が家庭生活・学業生活・就業生活のそれぞれの場面で適応的に行動できるよう援助するためには、場面や課題の構造を分析して的確に理解し、その上で適切に支援を組み立てていく必要がある。現場で支援を実践する技術としての“構造化”の理解を深め、的確な支援とは何かについて学ぶ。	7.29(火) 10:00~16:00	構造化や環境調整による 行動障害へのアプローチについて  サンメッセ香川大会議室にて集合研修 (オンライン開催なし)	香川大学教育学部 教授 坂井 聡

# 令和7年度 発達障害支援関係者向けベーシック研修 実施要項

## 1. 目的

発達障害児(者)及びその家族の支援ニーズの高まりに対応し、身近な地域における関係機関が連携し、継続的な支援体制を構築するため、発達障害支援の理解と実践に関する系統的な研修を行います。この研修は、私たち支援者の発達障害に関する理解を深め、地域の支援力を高めていくことを目的としています。

また、本研修7講座すべてを受講しメンバー登録をしていただいた方々を対象に、地域連絡会やアドバンス研修を行い、所属機関等において発達障害児者支援の核となる方、または県内各地域で発達障害支援を一緒に取り組んでくださる方を育成していくことも大きな目的のひとつとしています。

## 2. 主催

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

香川県ふじみ園（香川県発達障害者地域支援体制強化事業）

## 3. 対象者

発達障害児(者)支援に関わる関係機関の職員

## 4. 内容

講座は7講座となっており、基礎的な知識に関するもの、具体的な手法に関するもの、チーム支援の方法論に関するもの等の構成になっています。全7講座を受講していただくほか、ご自身にとって必要とお考えの講座を選んで受講していただくことも可能です。詳細な内容や日程につきましては別紙カリキュラムをご参照ください。

## 5. 場所・開催方法

集合研修:かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室

オンライン研修:zoom による同時配信

\*7月29日(火)の「構造化と行動支援」は、サンメッセ香川 大会議室で集合研修となります。

他日程をオンライン研修で申し込まれた方もサンメッセ香川での集合研修となります。

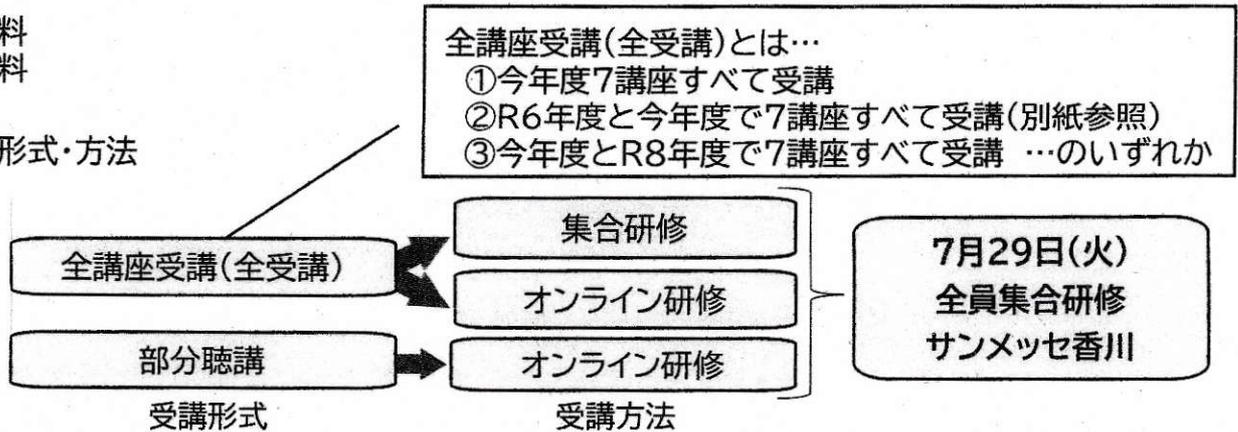
## 6. 定員

集合研修:100名、オンライン研修:150名

7. 申し込みにあたってのご注意 ※必ずよくお読みになってから、お申込みください

① 受講料  
無料

② 受講形式・方法



- 全講座受講希望者が同じ所属先に複数名いる場合は、参加者それぞれでお申し込みください。
- 集合研修は 全講座受講される方のみとなります。

③ 受講決定のお知らせ

全講座受講予定の方にのみ、5月22日までに受講票をメールにて送付いたします。  
(事前にメール送受信テストを行ったうえで送付しますので、必ずご返信ください。)

④ 出席確認

- 全講座受講者のみ出欠等の把握をさせていただきます。1講座合計15分以上の遅刻・早退・中抜け、レポート未提出は欠席扱いとなりますのでご注意ください。
- 部分聴講者の出欠の確認は致しません。そのため、次年度以降、全受講を希望する場合、改めて全ての講座を受講していただくこととなりますのでご注意ください。

⑤ 修了証書の発行

- 全講座を受講された方は、発達障害支援関係者向けベーシック研修を修了したことを証明する「修了証書」を発行します。原則として、全7講座を連続した2年度の期間内にすべて受講された方のみ対象となります。
- 令和6年度に「8回研修」を受講された方は、申込フォームの「令和6年度受講有り」に✓を入れてください。
- 今年度で全講座を修了された方には、最終日(7月29日)に15分程度の説明があります。

⑥ 受講にあたり、障害等により特別な配慮が必要な方

申込欄の「配慮を希望する」に✓を入れてください。後日、担当者からご連絡いたします。

⑦ 申し込み方法・申し込み期限

Googleフォーム、またはホームページに掲載の申し込み書式にご入力いただきアルプスかがわまでメールにて送信してください。\*別紙「申し込み方法」をご確認ください。

**申込〆切は 5月14日(水) 先着順**

⑧ 受講キャンセル、欠席連絡、受講方法の変更

- 申し込み後に受講が難しくなった場合(1講座のみの場合も)は、できるだけ早急にアルプスかがわまでご連絡ください。受講票が届いたあとでも、同様をお願いいたします。
- やむを得ず受講方法の変更を希望される場合、研修日の5日前までにご相談ください。

●詳細は別紙「申し込み～受講、修了の流れ」をよくご確認ください。

# 申し込み～受講、修了の流れ

## <全講義を受講する方(全受講)>

- ・昨年度と今年度で全受講修了
- ・今年度のみで全受講修了
- ・今年度と来年度で全受講修了

### 集合研修希望

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。  
※集合が定員に達した場合にzoomへの変更の可否を必ずご記入ください。

### zoom 研修希望

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。 ※zoomアプリのダウンロードが必要です。 ※デバイス1台につき1名のみ参加可能です。

### 受講票送付(メール)

※事前にメール送受信テストあり。必ず返信してください。

### 受講

※受講票を印刷し毎回持参

### 受講

※受講票を手元に用意  
※受講番号、氏名を明示したうえで入室  
※受講中は音声はOFF(ミュート状態)&ビデオはONが基本  
※ビデオで受講が確認できないと離席扱いになります

### 各講義終了ごとにレポート提出

※レポート提出が最終の出席確認  
※受講日の翌日の午後12時までに提出

### 修了

※最終日(7月29日)に修了証を交付  
※最終日の受講がない方は後日郵送

## <一部の講義のみ聴講(部分聴講)>

zoom受講のみ

\*7月29日に限り集合研修となります\*

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。

※1デバイスで複数名の聴講が可能ですので、申し込み時に各講義の実参加者数を必ずご記入ください。1機関、原則1デバイスでお願いいたします。

※7月7日「連携」は講義のみの聴講となり、情報交換会にはご参加いただけません

※7月29日「構造化と行動支援」は参加者全員(最大3名まで)のお名前をご入力ください。定員超過の場合は所属機関より1名のみ聴講とさせていただきます。

### 受講票なし

資料を送付するにあたり事前にメール送受信テストあり。必ず返信してください。

### 受講

※受講中はビデオOFF & 音声OFF(ミュート状態)

# 申し込み方法

<ご希望の受講形式と方法を選択し、以下の申し込み方法からお申し込みください>

受講形式	全講座受講		部分聴講
受講方法	集合研修	zoom研修	zoom研修
修了証発行 (連続した2年度の期間内に 全講座受講した場合)	する	する	しない

## WEBでのお申し込み(Googleフォーム)

QRコードから↓



リンク先から↓

アルプスかがわのホームページにリンク先を掲載しています。ファイルを開く際に、パスワード【0514】を入力してください。

## メールでのお申し込み

- ①アルプスかがわのホームページより、申し込み書式(Excel)をダウンロードしてください。ファイルを開く際に、パスワード【0514】を入力してください。
- ②必要事項を入力の上、ファイル名は「事業所名」に変更して添付し、件名は「ベーシック研修申し込み」と表示して、下記までメールにて送付してください。

送付先 : [arupusu6001@kagawa-reha.net](mailto:arupusu6001@kagawa-reha.net)

### 【ホームページ掲載場所】

- 「かがわ総合リハビリテーションセンター」でホームページを検索
- トップページ「施設一覧」
- 「香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』
- 「新着情報」
- 「令和7年度発達障害者向けベーシック研修の申し込みはこちらからお願いします」

令和6年度発達障害児(者)支援関係職員研修会受講された方で  
令和6年度と令和7年度で全受講予定の方へ

発達障害児(者)支援関係職員研修会【アルプスかがわ8回研修】は、令和7年度より研修内容を見直し「発達障害支援関係者向けベーシック研修」として実施してまいります。

つきましては、令和6年度と令和7年度で全受講を予定している方は、未受講の講座につきましては下記を参照いただき、お申し込みください。

なお、新たな講座の「権利擁護と個人情報」は、全講座受講希望者は受講を必須とさせていただきます。支援者として習得しておくべき重要な内容として組み込みましたので、ご理解ください。よろしくお願いいたします。

どの講座を受講したらよいかご不明な場合は、アルプスかがわまでお問い合わせください。

令和6年度 未受講のテーマ		令和7年度 受講いただくテーマ
A	発達障害の基礎的知識と対応方法	→ 基礎的知識
B	発達障害支援のための医学的基礎知識	→ 医学的基礎知識
C	発達障害のアセスメント	→ アセスメント
D	ライフステージを通じた発達障害支援	↔ ライフステージ
E	発達障害者の就労支援	
F	ケースカンファレンスの方法	【免除】(該当講座がないため)
G	連携によるチーム支援	→ 連携
H	構造化と行動支援	→ 構造化と行動支援
全講座受講希望者は全員		権利擁護と個人情報

【例】

令和6年度の未受講講座が  
「C 発達障害のアセスメント」  
「E 発達障害者の就労支援」の場合… → 令和7年度に修了するためには  
「アセスメント」  
「ライフステージ」  
「権利擁護と個人情報」を受講いただく必要があります

令和6年度の未受講講座が  
「C 発達障害のアセスメント」  
「F ケースカンファレンスの方法」の場合… → 令和7年度に修了するためには  
「アセスメント」  
「権利擁護と個人情報」を受講いただく必要があります